

普及活動情勢報告（令和８年８月分）

安芸農業振興センター農業改良普及課

東洋町ポンカン振興対策協議会総会の開催



活動内容について検討

7月15日、生産者代表・役場・J A・県で構成される東洋町ポンカン振興対策協議会の総会が開催され、生産者代表3名を含む15名が出席しました。

農業改良普及課室戸支所は、総会前に役員と協議し「後継者対策」や「販促活動」等、今期の活動計画の内容を提案、総会では全会一致で計画どおり進めていくことが承認されました。

また、総会終了後に県農業担い手支援課より農業経営第三者承継推進事業の説明、農業会議より農業経営・就農支援センターの紹介があり、生産者からは、「後継者対策に様々な施策や支援があることが理解できた」といった声が聞かれました。

室戸支所は、今後も東洋町のポンカン産地維持のため、協議会活動を支援していきます。

新たなスタートを応援！ ～ サポートハウス交流会 ～



交流会を進行する
普及指導員

7月17日、農業改良普及課は今作から管内のサポートハウスで経営を開始する新規就農者や研修生を対象に交流会を開催し、6名が参加しました。

農業改良普及課から、経営開始後に必要な各種届出について説明後、サポートハウス先輩農業者から自身の経験談を紹介していただきました。SAWACHI サポーターからは「サポートハウスに設置されている環境測定装置を SAWACHI に接続し、環境データを確認しながら日中の温度管理や換気開度などを調整してほしい」といったアドバイスがありました。参加者間で雑談する様子が見られるなど、先輩農業者の経験シェアに加え、交流促進も図ることができました。

農業改良普及課は、今後も栽培や経営支援に加え、新規就農者の連携強化にもつながる交流の場等の創出にも取り組んでいきます。

ドローン防除を委託してみませんか？ ～「西山きんとき」販売検討会～



基腐病対策としてドローン防除を提案する普及指導員

7月22日、JA高知県吉良川事業所で「西山きんとき」販売検討会が実施され、生産者9名が参加しました。

農業改良普及課室戸支所は、サツマイモ基腐病対策について説明を行い、特に部会内の2戸が所有する防除用ドローンを活用できるように受委託体制を整備し、地区全体で一丸となって病害対策に取り組むことを働きかけました。

参加者から「委託費には散布以外にこういった作業が含まれるか」「事務局などの運営体制はどうするのか」といった質問があり、所有者との間で活発な意見交換が行われました。

農業改良普及課室戸支所は、地区内での円滑なドローンの受委託体制の構築に向け、両者の意見を聞き取りながら調整を進めていきます。

令和8年度 農業基礎研修講座開講！



研修講座内容を説明する普及員

7月22日、農業改良普及課は安芸総合庁舎で第1回農業基礎研修講座を開催し、管内研修生や新規就農者等23名が参加しました。

開講式の後、株式会社丸昇農材の横山代表取締役を講師にお招きし、施設園芸経営を体験する「施設園芸経営ゲーム」を7班に分かれて実施しました。

講座中は活発な意見交換が行われ、参加者からは、「就農計画をしっかりと立てることと、資金管理の重要性がよく分かった。」「突発的なマイナスが多いので、備えも大事だと感じた。」との声があり、農業経営への関心が高まった様子でした。

本講座は、今年度は全7回の開催を予定しています。農業改良普及課は、今後も農業に必要な知識習得に向けて支援していきます。

1年間の試験成果を発表～試験展示圃成績発表会～



試験結果の発表を行う普及指導員

7月22日、JAと農業改良普及課は令和8園芸年度試験展示圃成績発表会において、関係機関および生産者67名に向けて、令和8園芸年度の試験の結果を報告しました。

農業改良普及課からは、「促成ナスにおける高温対策の検討」、「促成ナス品種「PCお竜」の黄化葉対策」、「促成ナスにおける常温煙霧機を用いた病害防除の検討」について発表しました。生産者からは、高温対策資材の価格や常温煙霧機の設置方法について活発に質問が出され、試験結果に対する関心の高さがうかがえました。

農業改良普及課は、今後もJA等関係機関と連携して、新たな技術の実証、普及に向けて支援していきます。

次作の更なる収量向上に向けて！～安田町新規就農者面談～



説明を行う普及指導員

7月23日、JAと農業改良普及課は、安田町のナス新規就農者3名と、今作の反省及び次作の営農に向けた個別面談を行いました。

農業改良普及課からは、収量実績や栽培振り返りシートを基に、令和8園芸年度の栽培上の課題及び改善策を確認し、令和9園芸年度の収量目標の設定を行いました。新規就農者からは、「次作は20t/10a以上の収量を目指す」「整枝作業が遅れないよう、早めの作業を意識する」などの意欲的な声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携しながら、新規就農者の収量向上に向けて支援していきます。

調理動画にクギツケ！

～キラメッセ室戸・楽市での「ぼたなす」試食販売会～



来客者に対し、説明を行う生産者と普及指導員

8月2日、キラメッセ室戸の楽市で室戸市の伝統野菜「ぼたなす」の試食販売会が開催され、生産者6名が参加しました。

農業改良普及課室戸支所は、ぼたなすの大きさや食味の特徴、食べ方の説明を行いました。これまでの紙のレシピよりも調理のイメージを伝わりやすくするため、動画作成を提案し、作成した調理動画を活用しました。

来客者からは「試食が美味しかった」「これなら簡単なので家で作ってみたい」といった声が聞かれ、販売数の大幅増加に繋がることができました。

農業改良普及課室戸支所は、今後もぼたなすの魅力発信と認知度向上を図るとともに、生産者と連携した消費拡大および産地振興の支援を継続していきます。

農閑期に道具の整理と作業場を点検しよう～赤野集出荷場女性部総会・ミニ研修～



ハサミのメンテナンス方法を説明する普及指導員

8月5日、赤野集出荷場女性部は総会・ミニ研修を開催し、女性部員22名が参加しました。

農業改良普及課は農閑期に差がつく道具の整理と作業場の点検についてミニ研修を行い、ハサミのメンテナンス方法や農薬の安全な保管方法を説明しました。

参加者からは、「ハサミを清潔にする大切さが分かった」「農薬保管庫に必要な表示を知らなかった」との声が上がり、改めて学びがあった様子が見られました。

農業改良普及課は今後も道具の整理整頓や作業場の安全などGAPに関する情報を提供し、女性部の活動を支援していきます。